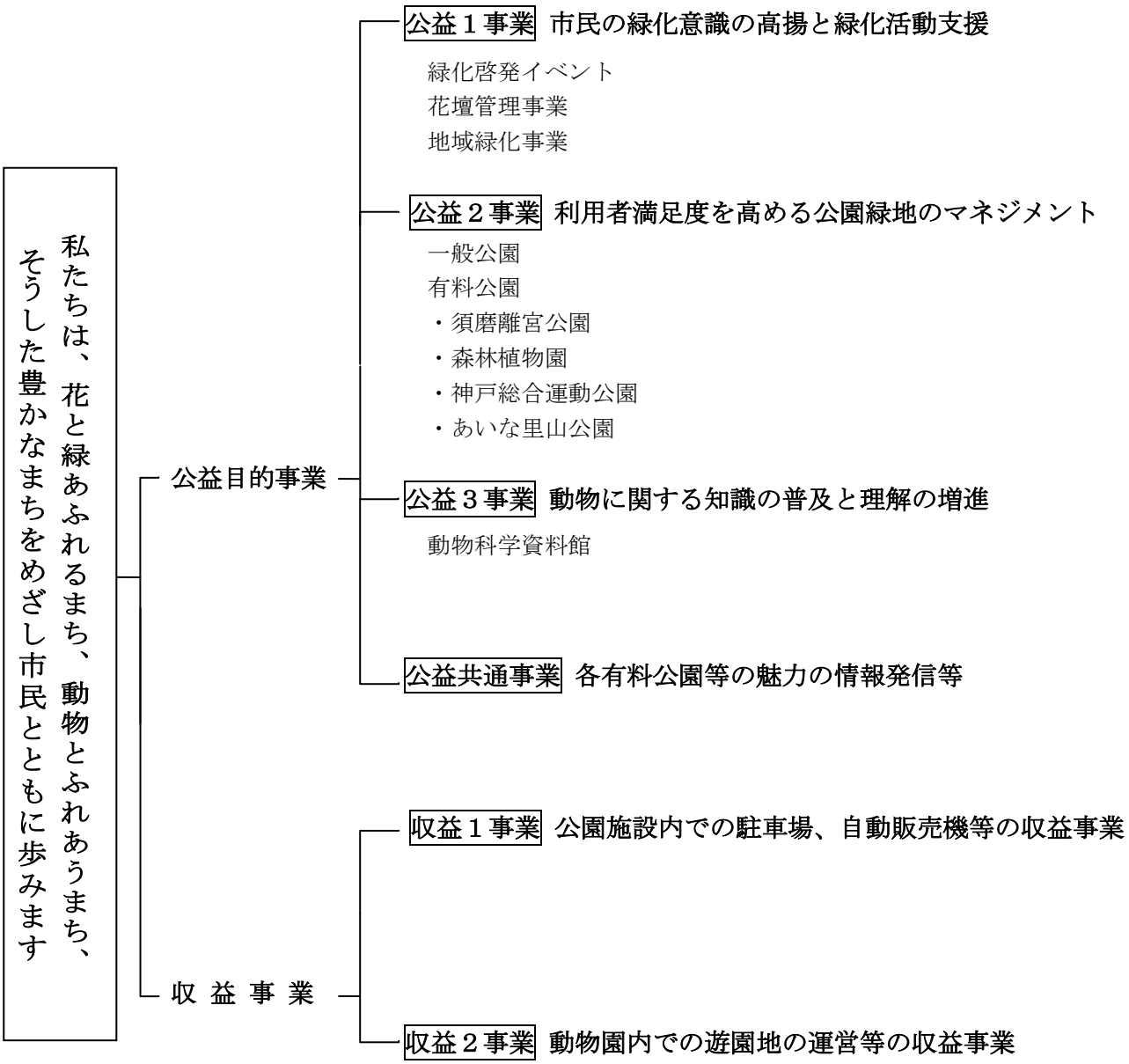
平成３０年度事業計画

１．平成３０年度 公益財団法人神戸市公園緑化協会事業体系



２．平成３０年度事業の概要

当協会では「公益事業の担い手」としての役割をより一層果たしていくため、市民・事業者・行政をつなぐ中間支援団体として、市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援、都市公園（動物園等の公園施設を含む）、自然公園、緑地等の保全と多様な利活用の促進、並びに動物に関する知識の普及と理解の増進等の事業を通じて、引き続き市民サービスの向上を図るとともに、有料公園等の集客促進等により経営基盤を強化し、公益財団法人として自主的、自律的な経営を行います。

平成 30 年度は、指定管理者４期目の初年度となる須磨離宮公園、森林植物園、及び４期目の４年度の神戸総合運動公園等の管理運営を引き続き行うとともに、あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）の運営管理を行います。

また、平成 28 年度を初年度とする５か年計画の新中期経営計画に基づき、本部経費の削減、自主財源の確保など、一層の経営努力を行うとともに職員の意識改革を図り、市民サービスレベルの維持・向上と効率的な事務執行の両立に努めるよう進行管理します。

１．公益１事業（市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業）

（1）**花と緑のまち推進センター**では、花と緑のまちづくりを総合的に推進する拠点として事業を展開してまいります。具体的には、「花のフェスタこうべ」等のイベントの開催、フラワーロードをはじめとする市街地の花壇管理、「ふれあい花壇」への協賛、「神戸まちなみ緑花コンクール」の実施、様々な園芸教室や展示の実施、花と緑の相談業務、神戸菊花展覧会の開催とこれに伴う菊の栽培などを行います。

さらに、以上の各種事業に係わる広報誌の発行やホームページ、ブログなどを通じて花や緑に関するきめ細かい情報発信を積極的に行い、美しい街づくりの広報に努めます。

また、「緑花クラブＫＯＢＥ」「花みどり工房すずらん」等の緑花ボランティア活動支援、「オープンガーデン」などの市民活動支援、「緑花リーダーの育成」事業により花緑に係わるボランティア人材の育成に取り組み、花と緑の人づくりに努めるほか、ふれあい花壇への協賛などを通して、神戸市の緑花事業に対する協力を行います。

（2）**公園緑地課**では、新たに今後の神戸のまちづくりに活用できるような、緑に関する普及・啓発に寄与する調査・研究に対して支援する「神戸みどりの夢基金事業」を引き続き実施してまいります。また、六甲山のもりづくりを市民と企業とともに進めていくため、「六甲山もりづくり基金事業」を実施しています。

２．公益２事業（利用者満足度を高める公園緑地のマネジメント事業）

（1）**公園緑地課**では、神戸市からの受託事業として、海浜公園、須磨浦公園、奥須磨公園、垂水健康公園、アジュール舞子などの都市基幹公園をはじめ、公園内のテニスコート・野球場等の運動施設の適切な管理を行うとともに、市内公園の遊具等の点検を行います。

さらに、公園の利用活性化の一環として、奥須磨公園フェスティバル、アジュール舞子イベント（海開きイベント等）、垂水健康公園インラインスケートフェスタへの協力を行います。また、みなとのもり公園運営会議の活動に対して、市民と行政をつなぐ中間支援組織としての役割を担い、各種協議、事業を円滑に進めるためのコーディネート業務を行うとともに、神戸市指定記念物「名勝」として指定された「旧乾家庭園」について、地元住民と役割分担をしながら管理業務を行います。

(2) **須磨離宮公園**では、「花緑と歴史と眺望のオアシス」をめざし、「王侯貴族のバラ園」をはじめ、四季折々に楽しめる花木園、恵まれた眺望や変化に富んだ造形美、「武庫離宮跡」などの歴史的資源を活かしながら、（一社）神戸市造園協力会との連携により、高水準できめ細やかな園地や施設の維持管理に努めるとともに、春と秋の「ローズフェスティバル」、「花しょうぶ観賞会」、「月見の宴」、「もみじ観賞会」、「梅見会」など季節感あふれる多彩なイベントを開催し、多くの来園者に潤いと安らぎの場を提供します。

また、バラ園の計画的な更新や、緑地改善計画に基づく眺望・景観の向上など、豊富な公園資源の充実、活用を図るとともに、オリジナルローズ「茜離宮」を活かした新たな魅力づくりにも取り組みます。

そのほか、神戸女子大学や地域・市民グループとの協働により、各種講習会や展示会、観察会などを開催し、来園者が親しみを持ち、喜んでいただけるようなおもてなしの運営に努めます。

・年間入園者数目標： 28.2 万人

(3) **森林植物園**では、生きた植物本来の姿をご覧いただける植物園として、日本有数の収集数を誇るアジサイをはじめ　国内の代表的な樹木や世界各地の樹木の育成に努めるとともに、「新緑 つつじ・しゃくなげ散策」、「森の中のあじさい散策」、「森林もみじ散策」をはじめとする各種イベントや観察会等を開催し、来園者が森の中で四季の自然とふれあい、学び、楽しめる憩いの場を提供します。

また、博物館相当施設として樹林・樹木展示の充実を図るとともに、森林展示館での「スミスネズミ」、「マヤラン」等の生体展示を継続して行います。また、園内の動植物や自然と関連づけた企画展・特別展の開催、園内生物の観察会等を実施します。

小学生環境体験学習、トライやるウィーク、博物館学芸員実習等の受け入れや、自然観察講座の開催、大学など研究機関への研究フィールドを提供することにより、社会教育にも寄与します。このほか、六甲摩耶観光推進協議会、西六甲すずらん協議会、親和女子大学などとの連携を促進し、「とんどやき」等のイベントを実施するなど、地域に根差した協創活動を推進します。

さらに、園の自然環境を活かした紅葉時のライトアップイベント「森を彩る光の饗宴」を実施するとともに、青葉トンネル内の LED を利用した光の演出、祝日となった山の日イ

ベントなどを開催します。また、長谷池売店をリニューアルオープンし、来園者の利便性を高めます。

・年間入園者数目標：22.5 万人

(4) **神戸総合運動公園**では、「新たな価値を創造し、新しいライフスタイルが展開される総合運動公園」を念頭に、誰もが快適で安全・安心に利用できる公園づくり、多様で魅力ある利用を促進し、地域の活性化に資する公園づくりを目指して管理運営を行います。

園内各施設においては、女子バレーボール世界選手権神戸大会を開催するほか、全国ジュニアラグビー選手権大会などを開催します。

恒例の兵庫リレーカーニバルや、全日本卓球選手権大会（ホープス以下の部)、Ｖリーグ女子神戸大会を開催するほか、ほっともっとフィールド神戸ではプロ野球公式戦 13 試合を開催する予定です。

近隣企業や交通局との連携により、総合運動公園駅前広場でのビアガーデン「パークＤＥビア」を開催するほか、市民との協働事業として、コスモスの丘の管理や里山の整備などを行います。また、ユニバー記念競技場の芝生を開放した地域の夏祭り「ＵＮＩＶＥＲ祭」を近隣大学との協働事業として開催します。

今後もスポーツ大会等との利用調整を図りながら、神戸総合運動公園にふさわしいイベントを積極的に誘致・開催します。

・年間収入額の目標：119 百万円

(5) **あいな里山公園**では、「自然と人との共生、人と人との交流」、神戸地区（棚田ゾーン）のコンセプトである「里地里山文化公園」を体感できる公園を目指して運営管理を行います。「田植えまつり」、「やまももまつり」、「里山まつり」、「とんど焼き」などを実施するとともに、二十四節気七十二候を意識した里山体験メニューや里山学習プログラムを実施します。また、市内の小中学校を対象とした環境体験学習の場としての活用を進めます。

これらの事業を進めるにあたり、市民活動団体、近隣施設、大学等との連携をさらに深めるとともに集客増につながる効果的な情報発信等を行います。

・年間入園者数目標：14 万人

(6) **民間事業者と共同で行なう指定管理事業**として、大原山公園・掖谷公園テニスコート及び駐車場は、公募により、平成 25 年度から指定管理者として指定されており、施設の適切な管理運営を行ない、快適なスポーツレクリエーションの場の提供に努めてまいります。

また、相楽園においては共同事業者として、これまでに 13 か国語の翻訳版のパンフレットを作成するなど、広報の充実に努めます。

３．公益３事業（動物に関する知識の普及と理解の増進事業）

動物園事業部では、動物科学資料館の運営管理を行うとともに、各種イベントの開催等を通して動物知識の普及を図り、憩いとやすらぎの場の提供に努めるほか、動物園事業に対する協力として、動物に関する刊行物の共同発行、イベント支援や広報等を行います。

４．公益共通事業（利用者サービスの向上等）

旅行会社に各園をＰＲし、旅行商品化を働きかけるとともに、民間企業、県・市子ども会に対し当協会施設のさらなる利用促進を進めます。またラジオ番組等の積極的な活用による情報発信を行うほか、森林植物園と共同で新たな魅力の発信として「森を彩る光の饗宴」等を行います。また、Feel KOBE 等 Web 広報の積極的な活用による情報発信のほか、森林植物園のキャラクター「モリンくん」のイベント参加でＰＲを行います。

５．収益１事業（公園施設等附帯収益事業）

公園施設等において、駐車場、レストラン、売店、自動販売機などの利便施設の管理運営を行い、利用者の方々の利便性の向上を図るとともに、事業の実施によって得られる収益を緑化啓発事業等市民との協働による花と緑のまちづくりに活用します。

今後とも、事業の効率的運営に留意しながら、引き続き一層の経営努力を行い、協会の経営基盤の安定を図ります。

６．収益２事業（動物園収益事業）

王子動物園において、動物園内における遊戯施設、売店、レストラン、自動販売機の運営を適切に行う事により収益増を図り、公益事業実施のため財源確保に努めます。

なお、遊戯施設について、「ドラゴンコースター」の老朽化に伴い、王子動物園としては 23 年ぶりとなる新アトラクション「パンダッシュ」を平成 30 年４月下旬に導入します。

また、コアラの餌となるユーカリの栽培や王子動物園内の植栽管理など、さまざまな事業を行います。

３．平成３０年度事業計画

（１）　公益目的事業

①公益１事業　市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業

ア　緑化啓発イベント事業

・花のフェスタこうべ、グリーンフェスタこうべの開催

イ　花壇管理事業

・花のまちづくり事業（ハンギングバスケットやはなかもめ等立体花壇の飾花）

・花壇管理（花のプロムナード花壇、ふれあい花壇等）

・市民花壇の花苗配布及び市民花壇コンクールの実施

・ふれあい花壇への協賛

ウ　市民ボランティア等との協働による地域緑花事業

・市民ボランティア活動に対する支援（緑花クラブＫＯＢＥ、花みどり工房、オープンガーデン等）

・市民花壇のレベルアップ支援

・兵庫県緑化推進委員会事業「緑の募金」の実施

エ　神戸みどりの夢基金事業の実施

・神戸のまちづくりに活用できるような緑に関する普及・啓発に寄与する調査・研究に対しての支援

オ　六甲山もりづくり基金事業の実施

・寄附金募集および六甲山の森づくりの広報ＰＲ活動

・六甲山上地域を対象とした明るい森づくり（森の手入れ）

・Kobe もりの木プロジェクト等による発生材等の“森の恵み”の活用の検討

カ　花と緑の講習会・展示会・コンクール等の実施

・花と緑のまち推進センターでの講習会、展示会及び各種イベント等の実施

・移動園芸教室の実施

・神戸まちなみ緑花コンクールの実施

・花の絵コンクールの実施

キ　花と緑の情報発信、広報誌の発行

・緑花啓発にかかる広報活動（広報誌「花ごよみ」の発行）

・ホームページや広報誌・ブログ他各種広報媒体の活用によるきめ細かい情報発信

・緑化啓発用花の種の配布

ク　神戸菊花展覧会の開催及び神戸菊花協会の運営（菊の栽培育成を含む）

ケ　花と緑の相談業務の実施等

・不用樹木の移植

コ　緑花リーダー等ボランティア人材育成事業

・まちかど花緑ガーデナー養成講座、緑花リーダー講習会の実施、市民花壇アドバイザ

ーの実施

サ　桜の再生事業

②公益２事業　利用者満足度を高める公園緑地のマネジメント事業

ア　一般公園等の多様な利活用の促進

（ア）一般公園の維持管理　11 公園

大倉山公園、神戸青少年公園、ひよどりごえ森林公園、海浜公園、須磨浦公園、奥須磨公園、須磨寺公園、舞子東海浜緑地（アジュール舞子)、垂水健康公園、高塚公園、キーナの森

（イ）運動施設の維持管理

テニスコート６公園（21 面)、野球場 11 公園（11 面)、球技場５公園（５面）等の維持管理、利用受付、使用料の徴収

（ウ）その他都市公園等維持管理（公園の施設点検）

1,641 公園（点検：年４回実施）

（エ）みなとのもり公園づくりコーディネート業務

（オ）旧乾家庭園管理業務

（カ）パークマネジメント計画の策定

（キ）公園を「場」とした環境学習

（ク）公園を活用した市民主体のイベントの協働実施

〔主なイベント〕

・奥須磨公園フェスティバル

・アジュール舞子イベント（海開きイベント等）

・アジュール舞子ヨガイベント

・垂水健康公園インラインスケートフェスタ

（ケ）ウォーキング活動の普及・推進（地域の健康づくり支援　４公園）

イ　有料公園等の多様な利活用の促進

（ア）須磨離宮公園

・第４期（H30～34）指定管理の運営初年度

a　指定管理者事業計画の着実な実行

・基本理念：「花緑と歴史と眺望のオアシス・須磨離宮公園」をめざして

・目標年間入園者数　28.2 万人

・一般社団法人 神戸市造園協力会との連携による中長期的視野に立ったきめ細やかで高水準な園地の維持管理の実現

b　豊富な公園資源の充実、活用による魅力の発信と環境学習の場の提供

・「王侯貴族のバラ園」、「バラの歴史と文化園」、「世界殿堂入りバラ園」等の計画的な更新や、オリジナルローズ「茜離宮」の活用によるバラのアピール力強化

・「緑地改善計画」に基づく、眺望・景観の向上と安全の確保

・「梅園」、「花しょうぶ園」、「ぼたん園」、「つばき園」等の充実と魅力の発信

・観賞温室展示の充実、フォトスポットの整備等
・樹名札の増設や開花情報のきめ細やかな更新等植物インフォメーションの充実
・植物・昆虫などの自然観察会の開催による環境学習の場の提供
・武庫離宮庭苑や須磨の別荘文化等魅力ある歴史資源情報の発信

c　だれもが安心して使える公園づくり
・トイレの洋式化、バリアフリー化改修等の実施

d　四季折々に潤いと憩いを提供するイベントの実施
・春と秋の「ローズフェスティバル」や「洋らん展」、「花しょうぶ観賞会」、「月見の宴」、「もみじ観賞会」、「迎春」、「梅見会」など季節感あふれるイベントの開催
・「ローズ★Grower」、「洋らん育て方教室」等の各種教室の開催
・春と秋の「こどもまつり」や「フレル！シリーズ（絵本、アート、つみき、ミュージック等)」等の子ども・ファミリー向けイベントの開催
・「植物化石展」、「蝶の標本展示と成長観察」等の展示や、「四季の植物とみどころ散歩」、「グリーンアドベンチャー」等、自然学習イベントの開催
・「王侯貴族のバラガイド」「梅見ガイド」等職員による園内ガイドの実施

e　近隣大学とのキャンパス・パーク連携事業
・神戸女子大学との CP 連携事業の充実（イベントボランティア、ローズフェスタ「音楽祭」の開催、朗読会や子供向けイベントの共同開催等）

f　地域や市民団体等との協働による公園の活性化事業等
・園内ボランティアとの協働の取組み（バラの育成管理、バタフライガーデンの管理、植物や昆虫の観察会等）
・市民団体との協働の取組み（キャンドルナイト、作品展示等）
・地域・事業者（山陽電鉄）・須磨区との協働の取組み（バラの小径プロジェクト、須磨歴史紀行スタンプラリー等）
・地元商店街との連携（七夕めぐりイベント等）
・地元障害者団体と協働での就労支援（園内の清掃作業等、「すま障がい者『働きたい』応援ネットワーク」）

g　民間活力の導入
・新規事業者公募による飲食施設の活性化
・「茜離宮」活用等による園のオリジナル商品の開発・検討
・ヨガ、ツリーイング等ビジネスパートナーによるプログラムの充実

h　集客増につなげる効果的なマーケティング施策
・季節（紅葉）やイベント（キャンドル）に合わせた開園時間延長による魅力の発信
・ホームページや各種広報媒体の活用によるきめ細かい情報発信
・旅行会社等との提携による団体利用者の誘致促進
・遠足、環境学習等での学校利用の誘致や学習プログラムの提供
・周辺観光施設との連携促進（シーパル須磨、神戸迎賓館）

・須磨さくらウォーク、クイズ＆スタンプラリーの実施（須磨区内桜の名所公園を巡回、山陽電鉄グループとの共同企画）
・乗車券と入園券のセット販売（散策きっぷ　山陽電鉄グループとの共同企画）
・ファミリー向けイベントの充実や PR の強化

（イ）森林植物園
・第 4 期（H30~34）指定管理の運営初年度
a　指定管理者事業計画の着実な実行
・管理運営の理念：「自然に学び・楽しみ・憩う 次世代に誇れる森林植物園づくり」（六甲山森林整備戦略の中で「憩いと学びの森」として位置づけられたゾーンの拠点として、長期的視野に立った安定した管理運営を行う。）
・目標年間入園者数　22.5 万人
b　森林植物園 3 大イベントなどの実施と森林展示館における企画展・特別展の開催
・「新緑つつじ・しゃくなげ散策」「森の中のあじさい散策」「森林もみじ散策」の開催
・屋内展示にとどまらず、園内の動植物や自然と関連づけた内容を含む企画展・特別展の開催
・四季折々の園内の自然を解説する自然観察講座（12 回/年）の実施
・「探鳥会」、「モリアオガエルの観察会」、「鳴く虫を聴く夕べ」等、園内の生物多様性を活かした観察会の実施、「スミスネズミ」、「マヤラン」等の生体展示
・春・秋の草木遊び、七夕まつり、とんどやき、七草がゆ、たこあげ等、日本の伝承文化を継承するイベントの実施
・季節に合わせた手作り観察クイズの実施
c　真野響子名誉園長の企画・提案によるイベントの実施
真野響子名誉園長が参加する「七夕のつどい」「名誉園長とペンキ塗り」「とんどやき」「たこあげ大会」等の実施
d　社会教育活動への取組み
・モリアオガエルなどの小動物も含めた、園内の生物多様性保全調査の実施
・ホームページでの「花・緑情報（森からの便り）」や「あじさい情報センター」、環境体験学習ページの拡充など、情報発信力を強化
・観察ワークシートの活用や「親子でバードウォッチング」の定期開催など、受入れメニュー強化による子供向け環境学習プログラムの充実
・博物館相当施設としての学芸員実習の受け入れ、観察会や教室を通しての体験学習の実施、トライやるウィークの受け入れ
・日本植物園協会を通じて国内の主要植物園と連携した植物多様性保全活動の推進
・国内外の植物園との各種植物の種苗交換
e　近隣住民等との協働による公園活性化事業
・地元の自治会、小学校、事業者等との協働で「とんどやき」を実施
・西六甲すずらん協議会との協働による「バレンタインハイキング」などの実施

・親和女子大学との連携による「心理講習会」など、研究教育機関との連携活動
・ボランティア活動の充実
・近隣事業者との連携による「西六甲すずらん協議会」の運営
・六甲摩耶観光推進協議会を通しての六甲山上施設との連携強化
・摩耶山・西六甲山地区活性化に向け、摩耶山観光文化協会を通しての、摩耶山周辺施設との連携強化

f　集客増につなげる効果的なマーケティング施策
・ホームページ・SNS 等を活用したきめ細やかでリアルタイムの情報発信
・大手旅行社との提携による団体ツアー客の誘致
・六甲山関係施設との連携による相互利用や回遊性の促進
・各種音楽コンサートの開催
・園の自然環境を活かした紅葉のライトアップ「森を彩る光の饗宴」の実施
・青葉トンネル内の LED での光の演出によるクールスポットの創出
・健康ウォーキング、トレイルランニング、自動車愛好家のミーティングなどロケーションを活かしたイベントの誘致
・山の日イベントの開催
・来園者参加型フォトコンテストの実施
・近隣府県小学校への校外学習誘致ダイレクトメールの送付
・子供向きイベント、自然体験プログラムの充実
・多言語サイン
・長谷池売店のリニューアルオープンによる飲食店の充実及びパンフレットやハイキングマップの設置しによる案内所としての機能強化

（ウ）神戸総合運動公園
・第４期（H27～31）指定管理の運営４年度

a　指定管理者事業計画の着実な実行
＜基本理念＞
「新たな価値を創造し、新しいライフスタイルが展開される総合運動公園」
＜運営管理の基本方針＞
・誰もが快適で安全・安心に利用できる運営管理
・将来を見据えたサスティナブルな運営管理
・ポテンシャルを最大限に活かして多様で魅力ある利用を促進する運営管理
・多様な主体との連携により地域の活性化に資する運営管理
・運営管理を支える情報交流と利益の公益還元

b　使用料収入の目標額達成　（当初協定額 119 百万円）

c　サードプレイスプロジェクトの実施
・サイン見直し計画の策定
・テニスコートクラブハウスの美装化

d　スポーツ施設や園地を活用した年間イベントプログラムの提供

e　あらゆるコミュニケーションツールを活用した広報・ＰＲの実施

f　運動施設及びその他公園施設の運営管理

・ユニバー記念競技場、補助競技場、グリーンアリーナ神戸（メイン・サブ）、球技場、テニスコート、野外ステージ、水のくに、自然のくに、冒険のくに、コスモスの丘、展望広場、駐車場、その他園地及び花木の管理

g　公園を拠点とした市民スポーツ振興と健康増進

・各種教室、講習会、大会の開催とスポーツ大会の誘致

・ユニバースポーツクラブへの支援

h　コスモス、菜の花及び花壇の充実と自然林の保全

i　ひとにやさしい公園づくり

・だれもが利用しやすい上質なサービスの提供

・やさしい日本語での案内や多言語標記、ピクトグラムの活用

j　市民、ボランティア団体、学生、大学、企業等との協働事業

・「コスモスの丘市民ボランティア」、「里山倶楽部緑台」、「ガーデニング倶楽部」への支援

・大学や企業等との連携による協働の取組み

k　主催・共催イベントの開催

・ＵＮＩＶＥＲ祭、パークｄｅビア、コスモスまつり、菜の花まつり、ユニバーで走り初め、魅力あっぷセミナー

・各種スポーツ教室（トップアスリートに学ぶ等）や大会、文化イベントや教室、リサイクルマーケット等

l　ほっともっとフィールド神戸、Ｇ７スタジアム、多目的広場、Ｐ５駐車場の管理運営に関するオリックス野球クラブ㈱との連絡調整

m　主要施設の主な利用予定

・ユニバー記念競技場、補助競技場

≪陸上競技≫

兵庫リレーカーニバル

神戸市小学生陸上競技記録会

≪サッカー≫

兵庫フットボールリーグフェスタ 2018 in KOBE

なでしこリーグ・アイナック神戸戦

全国高校女子サッカー選手権大会

≪ラグビー≫

兵庫県フェニックスラグビーフェスティバル

全国ジュニアラグビー選手権大会

関西大学ラグビーリーグ戦

全国高専ラグビー選手権大会

≪アメリカンフットボール≫

関西学生アメリカンフットボールリーグ戦

≪その他≫

第２回関西シニアマスターズ大会（グラウンドゴルフ）

・グリーンアリーナ神戸、補助体育館

≪バレーボール≫

女子バレーボール世界選手権神戸大会

全国ママさんバレーボール大会

Ｖリーグ女子神戸大会

≪卓球≫

全日本卓球選手権大会（ホープス以下の部）

第２回関西シニアマスターズ大会　※開会式含む

≪フットサル≫

ＦＵＴＳＡＬ　ＫＯＢＥ　ＦＥＳＴＡ 2018

Ｆリーグ・デウソン神戸戦（全５試合）

日本女子フットサルリーグ 2018

≪バスケットボール・ハンドボール≫

全日本女子車椅子ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ選手権大会兼全国シニア選抜車椅子ﾊﾞｽｹｯﾄ

近畿ミニバスケットボール交歓大会

兵庫県予選中学総体兼 31 年度全国中学校ハンドボールプレ大会

≪柔道・弓道≫

関西学生弓道選手権大会

兵庫柔道グランプリ 2019

ブラジリアン柔術

≪空手≫

全日本少年少女空手大会

≪その他≫

兵庫県マーチングコンテスト

幼児音体フェスティバル関西大会神戸会場

・テニスコート

毎日オープンテニス選手権大会

関西オープンテニス選手権大会

関西シニアマスターズ大会

・園地

24 時間リレーマラソン神戸大会

ＫＯＢＥ一輪車クロスカントリー大会

（エ）あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）の管理運営

・国営明石海峡公園管理運営業務（H28～31）の運営３年度。

a　業務計画の着実な実行

・（公財）兵庫県園芸・公園協会を代表企業として、当協会、（一社）兵庫県造園建設業協会、（一社）神戸市造園協力会の４者で共同体を構成し公園の管理運営

を行う

・主に、淡路地区を（公財）兵庫県園芸・公園協会と（一社）兵庫県造園建設業協会で、神戸地区を当協会と（一社）神戸市造園協力会で運営する

・神戸地区での役割分担は主に当協会が業務全体のマネジメント及び企画立案、施設設備維持管理を担当し、園内の植物管理は（一社）神戸市造園協力会が担当する

・公園のメインテーマ「自然と人との共生、人と人との交流」、神戸地区（棚田ゾーン）のコンセプトである「里地里山文化公園」を体感できる公園を目指して運営管理を行う

・目標入園者数 14 万人、利用者満足度平均 80%、目標報道件数 120 件、ホームページアクセス数 8.7 万件

b　主要イベントの実施

・ゴールデンウィークに『あいな里山春フェスタ～あつまれ！里山っ子　あいなであそぼう～』、5 月末から 7 月上旬に『あいな里山夏フェスタ』を期間開催し、「田植えまつり」「やまももまつり」を実施

・10 月の収穫の季節に『あいな里山秋フェスタ～あいなの秋を楽しもう！～』を期間開催し、「里山まつり」を実施

・１月中旬に『あいな里山冬フェスタ～あいな初まつり～』を期間開催し、「とんど焼き」を実施

c　二十四節気七十二候を感じる風景の創出

・里地里山に咲く野の花に着目した植物管理

・樹林地の林縁部や散策路沿いに生育する山野草等を楽しむための重点管理

d　多様な里山体験メニュー及び利用プログラムの提供

・二十四節気七十二候を意識した里山体験メニューにあわせた里山学習プログラムの実施

・しあわせの村と連携した多様なニーズに対応した魅力あるプログラムの実施

e　市内小中学校を対象とした環境体験学習の場としてのプログラムの実施

f　市民活動団体及び近隣施設、大学等との連携

・従前から公園内で活動している団体で構成される「あいな里山参画団体運営協議会」を継続。園内での活動を支援し、協働でプログラム等を実施

・近隣の小学校や、神戸芸術工科大学等の教育機関との連携

g　集客増につながる効果的なマーケティング施策

・スマートフォンや SNS に対応したホームページを活用した情報受発信の充実

・話題性のあるプレスリリースによるパブリシティの充実

（オ）その他指定管理事業

a　民間事業者との共同による指定管理者事業の着実な実行

・大原山公園、掖谷公園テニスコート及び駐車場　　共同事業者：㈱ＩＴＣ

・相楽園　　共同事業者：一般社団法人　神戸市造園協力会

b　適切なテニスコートの管理運営

・飾花など地域との連携による協働事業の実施

・テニススクールの開催等の施設の活性化対策の実施

c　相楽園における利用活性化

・ホームページ、フリーペーパー等の活用による広報の充実

・離宮公園、森林植物園との連携による新たな利活用の展開

・集客対策としてのイベント開催

・多言語パンフレットの作成

③ 公益３事業　動物に関する知識の普及と理解の増進事業

ア　動物に関する知識の普及と理解の増進事業

（ア）特別展の開催

タイムリーな話題や干支をテーマに企画、開催

（イ）教育普及事業

a　イベントの開催

「ＺＯＯコンサート」、「たなばたを飾ろう」、「動物うちわを作ろう」「動物クラフトでツリーを飾ろう」、「動物のおはなしとかみしばい」「夏休み自由研究相談」、「夏休み動物足型教室」、「夏休み動物歯型教室」、「夏休み動物切手教室」、「ワークショップ」、「うらがわ探検隊」、「講演会」等

b　教育支援事業（教育機関との連携事業）

動物教室

c　動物相談

（ウ）動物資料の収集、整理、保管

イ　その他

（ア）動物科学資料館及び動物園ホールの管理運営

（イ）無料休憩所「杜の館」の管理運営

（ウ）動物に関する刊行物「Habataki」の発行

（エ）動物園に関する広報・広告

④公益共通事業

ア　有料公園等の利用者へのサービス向上と来園者数の増員対策

・旅行業者に各園の魅力をＰＲし、旅行商品化を働きかける

・民間企業、県・市子ども会への施設利用促進

・地域及び民間企業との連携によるイベント企画

・Feel KOBE 等 Web 広報の積極的な活用による情報発信

・携帯メール等モバイルを利用した若い世代を中心に集客の向上を図る

イ　協会関連各公園や緑花に関する情報の発信（ホームページ・フェイスブック・ツイッターでの発信、運営）

ウ　公園利用者への安全・安心の確保

・ＡＥＤ（自動体外式除細動器）の管理　　既設 30 公園　37 台

・災害対応自動販売機の設置　　２公園　２台

（２）収益事業等

①収益１事業　公園施設等附帯収益事業

ア　駐車場等の運営

（ア）一般公園等

a　駐車場

・常設駐車場　11 公園（12 箇所）　1,707 台

大倉山公園、海浜公園、須磨浦公園、垂水健康公園　ほか

・臨時駐車場　　２公園（３か所）　　619 台

海浜公園（２か所）、垂水健康公園

（イ）有料公園等

a　須磨離宮公園附帯駐車場

・駐車場（常設 294 台）

b　森林植物園附帯駐車場

・駐車場（常設　700 台、臨時　500 台）

c　神戸総合運動公園附帯駐車場

・駐車場（常設　1,692 台、臨時　1,825 台）

d　神戸みどりの夢基金事業の運用のための駐車場経営

・駐車場（契約台数　５台）

イ　公園施設内の売店、レストラン、自動販売機の運営

（ア）一般公園等

a　レストラン　　２店

諏訪山公園、東遊園地

b　軽食喫茶　　２店

須磨浦公園、須磨寺公園（おらが山）

c　売店　　２店

元町滝公園、アジュール舞子

d　飲料水等自動販売機　　56 台

e　コンビニエンスストア　１店

神戸総合運動公園

（イ）有料公園等

a　須磨離宮公園

・レストラン（本園）、軽食喫茶（植物園）、自動販売機（16 台）の運営

・バラの苗等花の売店（シーズン毎）の運営

・離宮グッズ（絵はがき・冊子ほか）の販売

b　森林植物園

・軽食喫茶での地産地消メニューの提供、売店、臨時売店、自動販売機（７台）
・あじさいの苗の販売等

c　神戸総合運動公園
・体育館でのスクール（室内テニススクール、新体操、太極拳等）
・トレーニングセンターの運営
・テニススクール
・レストラン、売店、自動販売機（46 台）など

d　あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）
・駐車場（常設・臨時）、自動販売機（７台）、臨時売店

（ウ）市民農園　　４か所（284 区画）　八幡南、鹿の子台、名谷、高倉台
（エ）テニススクール　（本多聞南公園、垂水健康公園、大和公園）

②収益２事業　動物園収益事業
ア　動物園内の遊戯施設、売店、レストラン、自動販売機の設置
（ア）レストラン　　２店
（イ）売店　　２店
（ウ）動物園内遊戯施設
・遊戯施設　　19 機種
（うち１機種、新アトラクション「パンダッシュ」を平成 30 年４月下旬に導入）
（エ）ベビーカーの貸出　　136 台
（オ）飲料水等自動販売機　　34 台

イ　ユーカリ栽培業務
・動物園のコアラ飼育のためのユーカリ栽培及び維持管理
７地区（鹿児島県肝属郡、愛媛県宇和島市、岡山県３地区（瀬戸内市２地区、玉野市）、三重県伊賀市、神戸市）

ウ　動物園内樹木等の維持管理

平成30年度予算
１．平成30年度収支予算書

（平成30年4月1日 から 平成31年3月31日 まで）　　（単位：千円）

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1)経常収益			
①　基本財産運用益	192	192	0
基本財産受取利息	192	192	0
②　特定資産運用益	848	265	583
特定資産受取利息	848	265	583
③　事業収益	2,372,236	2,330,229	42,007
受託収益	1,530,593	1,489,298	41,295
販売収益	916	1,304	△388
駐車場収益	533,076	526,294	6,782
使用料収益	46,370	46,394	△24
使用料収益（非課税）	106	0	106
広告収益	149	148	1
手数料収益	296	306	△10
会費収益	94	93	1
トレセン収益	28,334	28,333	1
遊戯施設収益	19,909	22,223	△2,314
その他事業収益	10,588	10,295	293
歩合収益	201,805	205,541	△3,736
④　受取補助金等	165	465	△300
受取国庫補助金	135	135	0
受取地方公共団体補助金	0	300	△300
受取地方公共団体助成金	30	30	0
⑤　受取負担金	13,103	5,200	7,903
受取負担金	13,103	5,200	7,903
⑥　受取寄付金	4,411	3,201	1,210
受取寄付金	0	30	△30
受取寄付金振替額	4,411	3,171	1,240
⑦　雑収益	3	1	2
受取利息	3	0	3
雑収益	0	1	△1
経常収益計	2,390,958	2,339,553	51,405
(2)経常費用			
①　事業費	2,387,461	2,335,297	52,164
役員報酬	32,295	45,204	△12,909
給料手当	612,881	594,478	18,403
退職給付費用	9,591	14,213	△4,622
法定福利厚生費	64,248	60,317	3,931
一般福利厚生費	17,063	11,460	5,603
会議費	888	1,031	△143
渉外費	866	891	△25
研修費	1,413	1,040	373
旅費交通費	4,621	4,588	33
通信運搬費	15,691	15,637	54
減価償却費	33,451	24,275	9,176
消耗品費	74,057	76,870	△2,813
新聞図書費	1,991	2,132	△141
印刷費	9,554	11,506	△1,952
光熱水料費	123,228	125,877	△2,649

科　　目	予　算　額	前年度予算額	増　　減
保険料	5,415	5,078	337
諸謝金	17,064	11,531	5,533
租税公課	1,931	3,633	△1,702
諸会費	1,456	1,493	△37
諸会費（課税）	141	0	141
支払寄付金	700	700	0
支払助成金	3,220	4,337	△1,117
受託事業外注費	823,960	798,136	25,824
委託外注費	217,826	210,702	7,124
広報宣伝費	44,643	41,239	3,404
使用料	253,511	258,591	△5,080
商品仕入	1,139	475	664
雑費	229	244	△15
負担金	14,388	9,619	4,769
②　管理費	3,192	3,510	△318
役員報酬	1,639	1,296	343
給料手当	782	1,517	△735
退職給付費用	189	5	184
法定福利厚生費	100	112	△12
一般福利厚生費	12	32	△20
会議費	42	28	14
渉外費	0	241	△241
渉外費（非課税）	141	0	141
旅費交通費	22	14	8
消耗品費	28	28	0
印刷費	51	52	△1
使用料	186	185	1
経常費用計	2,390,653	2,338,807	51,846
当期経常増減額	305	746	△36,758
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計			
(2)経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
他会計振替			
税引前当期一般正味財産増減額	305	746	△441
法人税、住民税及び事業税	222	222	0
当期一般正味財産増減額	83	524	△441
一般正味財産期首残高	417,080	416,556	524
一般正味財産期末残高	417,163	417,080	83
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
指定受取寄付金	2,144	1,425	719
基本財産運用益（指）	192	192	0
基本財産受取利息（指）	192	192	0
一般正味財産への振替額	△4,603	△3,363	△1,240
一般正味財産への振替額（寄付金１）	△4,411	△3,171	△1,240
一般正味財産への振替額（基本財産運用収入	△192	△192	0
当期指定正味財産増減額	△2,267	△1,746	△521
指定正味財産期首残高	156,491	158,237	△1,746
指定正味財産期末残高	154,224	156,491	△2,267
Ⅲ　正味財産期末残高	571,387	573,571	△2,184

※H29一般正味財産期首残高は、H28決算値に置きなおしている。